

グループホームとだ  
ケアハウスとだ 広報誌

# 共に生きる

平成27年度第3号

【発行者】  
〒620-0801  
京都府福知山市宇  
戸田82番地  
認知症高齢者  
グループホームとだ  
TEL 0773-20-1788  
FAX 0773-20-1789  
E-mail  
gh-toda@flute.ocn.ne.jp  
HP  
<http://www.mitsumi.or.jp/toda>

〒620-0801  
京都府福知山市宇  
戸田1156番地  
ケアハウスとだ  
TEL 0773-20-2111  
FAX 0773-20-2110  
E-mail  
care-toda-jimu@mitsumi.or.jp  
HP  
<http://www.mitsumi.or.jp/chtoda/>

## 謹賀新年 2016

### 本年もよろしくお願ひします

お化けに変装したわかば保育園の園児全員がハロウィンパレードをしてくれました。とても可愛らしく皆さん笑顔で交流されました。

グループホームとだ、ケアハウスとだでは隣接する同一法人の「わかば保育園」と年間を通し積極的に世代間交流を図っています。



ハロウィンパレード



本誌に掲載しております写真の使用については、ご本人・ご家族の承諾を得ております。



# ケアハウス



スシローへ外食にいきました。皆さんお寿司大好きで、沢山食べておられました。最高は11皿食べられた方がいました♪



「楽しく歌いましょうの会」の方々に来て頂きクリスマス会を盛り上げて頂きました。プレゼントやケーキ皆さん喜んで頂きました。



新年に向けての作品作り



☆ケアハウスとだ★  
ポランティア  
すずらん一座の皆様  
楽しく歌いましょうの会  
皆様  
御世話になりありがとうございました。ご利用者様も大変喜ばれていました。  
今後もぜひ、よろしくお願ひ致します。ご利用者様・職員共々お待ち申しております



本誌に掲載しております写真は写真の使用に付いては、ご本人・ご家族の承諾を得ております。



グループホームとだ余暇活動

バスに乗って舞鶴の引き上げ記念館行って来ました。



日帰り旅行

お昼は舞鶴の海望亭で食べました。



「家族交流会」御家族さんと一緒にたこ焼きをしました♪



クリスマス会  
サンタさんから  
プレゼント  
頂きました。



地域の方に座布団を頂きました♪  
素敵な座布団ありがとうございました。

☆グループホームとだ★  
ボランティア  
・いずみ会（傾聴ボランティア、草引き）  
・ほほえみサークル  
・福知山認知症予防の会  
・喜楽会  
御世話になりました。また是非とも宜しく願います。



本誌に掲載しております写真の使用に付いては、ご本人・ご家族の承諾を得ております。



# グループホームとだ・ケアハウスとだ合同行事



わかば保育園の園児と一緒に芋ほり  
しました。  
沢山さつま芋が収穫できました。

## わかば保育園からのクリスマスプレゼント

保育士によるハンドベル演奏や園児のお遊戯  
に聞き入り、且つ、見（魅）入りました



戸田地区の皆様と餅つ  
きを楽しみました。  
つけた餅は皆さんで頂  
きました。



本誌に掲載しております写真は写真の使用に付いては、ご本人・ご家族の承諾を得ております。

【次号は平成28年3月、発行予定】



# 特集



## 認知症について①



※京都府平成26年10月発行「心でつなく、地域でつむ認知症」より抜粋し記載

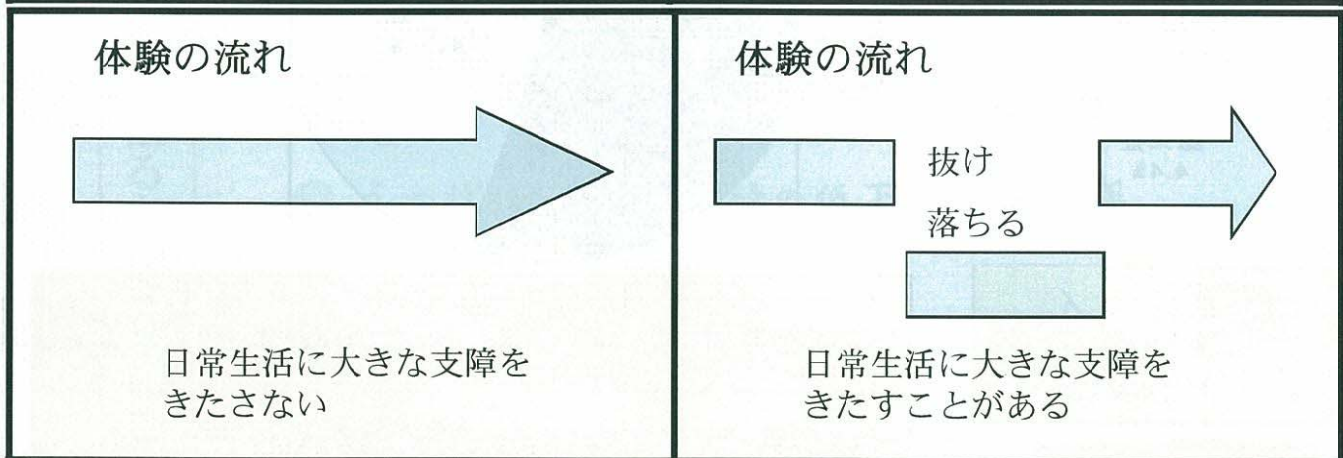
認知症はだれでもかかる可能性のある身近な病気です。  
認知症の人と家族が安心して暮らせるよう一人ひとりが  
認知症を正しく理解し地域で支え合っていくことが大切です。

### 認知症とは

色々な原因で脳の細胞が損傷を受けたり、働きが悪くなることが原因で、認知機能（記憶、思考、理解、計算、学習、言語、判断などの知的な能力）が低下し、さまざまな生活のしづらさが現れる状態をさします。

「老化によるもの忘れ」とは異なります。

老化によるもの忘れ	認知症による物忘れ
体験の一部を忘れる 例) 食事の内容を忘れる。	体験全体を忘れる 例) 食事をしたこと自体を忘れ、「食事はまだ」などを行う。
ヒントがあれば思い出せる	ヒントがあっても思い出せない
人や場所、時間はほぼ正しく認識できる	人や場所、時間を正しく認識しにくくなる



### 介護職員（契約）募集中

勤務条件など詳細は下記にお問い合わせください  
 グループホームとだ TEL0773-20-1788 担当 カミウチ  
 ケアハウスとだ TEL0773-20-2221 担当 アベ



## 認知症の種類と主な症状

### アルツハイマー型認知症

覚えた事を思い出す能力が低下して新しい事が覚えられない。年月や時刻、自分の居る場所など基本的な状況が把握できないといった症状のほか、不安・うつ・妄想が出やすくなります。

### 脳血管性認知症

感情の起伏が激しく、意欲や注意力が低下して複雑な作業ができなくなったりします。

### レビー小体型認知症

幻視や転倒、手足の震え・こわばりを伴い、症状の変動が大きいことが特徴です。

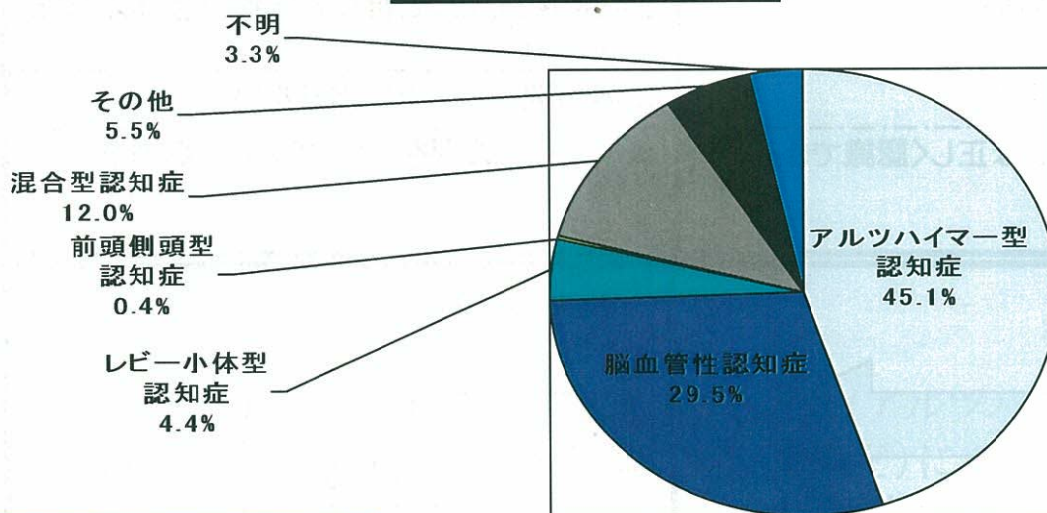
### 前頭側頭型認知症

がまんや思いやりなどの社会性を失い、ルールを守らないなど周囲への配慮を欠いた行動を取る特徴があります。

### その他

クロイツフェルト・ヤコブ病・AIDSなどの感染症やアルコールの影響が原因で認知症の症状が見られることがあります。

## 認知症の種類と割合



## 認知症あんしん サポート相談窓口



グループホームとだでは、地域事情を踏まえた相談ができる身近な相談窓口として、「認知症あんしんサポート相談窓口」を設置しています。

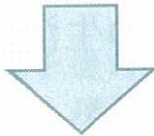
認知症に関する不安や悩み、介護の方法などについて、認知症ケアに習熟した施設職員が個別に丁寧に対応しますので、お気軽にお尋ねください。

認知症高齢者グループホームとだ  
0773-20-1788  
相談受付時間 10時～16時

# 中核症状と周辺症状

認知症の症状は、中核症状と、性格や環境によって生じる周辺症状に分けられます。

脳の損傷

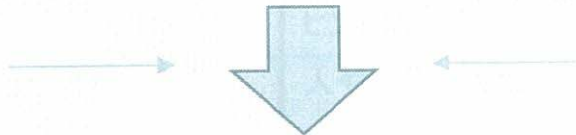


中核症状

治りにくい

- 記憶障害
- 実行機能障害
- 見当識障害
- 理解・判断力・推理力の障害
- その他

性格・素質



環境・心理状態

周辺症状

治るものもある

- うつ状態
- 意欲の低下
- 妄想
- 焦燥感
- 徘徊
- 暴力など

周辺症状は、周囲の正しい理解による適切な支援や対応で改善することがあります。



## 早期の診断と治療が必要

準備が  
できる

早期の診断を受け、症状が軽いうちに、本人や家族が病気と向き合い話し合うことで、介護保険サービスの利用など今後の生活の備えをすることができます。

認知症を引き起こす病気には、早めに治療すれば改善が可能なものもあります。早めに受診をして原因となっている病気の診断を受けることが大切です。

治療が  
できる

遅らせることが  
できる

原因となる病気(アルツハイマー病や脳梗塞・肺出血など)によって、治療方法が異なります。適切な治療を受けることによって、進行を遅らせることができます。